稲沢市社協ボランティア・市民活動だより

あいあい

aiai

5号

2008.9.15

▲7月12日(土)に大里東市民センターで開催された「パパとママのワイワイ防災パーティー」の一部様子

ボランティアグループ《防災を考える会稲沢》紹介

■団体データ！
設立年月日／平成13年12月
会　員　数／16名
活 動 内 容／地域防災活動
連　絡　先／☎0587-21-4059　代表 福田玲子

7年の活動で改めて地域の備え、家庭の備えの大切さを感じています。阪神大震災や内外で頻繁に起きる大きな災害。今予測されているのは100兆円の経済損失に迫る超巨大地震です。ただ恐れていてはいけません。私たちは防災訓練の参加や1泊避難所、学校や地域での防災講習会、子ども防災、市と稲沢スカウト協議会との災害協定の橋渡しなど、市民活動として初めての活動に取り組んできました。今後とも、減災に向け市民と共に取り組んでいきます。どうぞお気軽に声を掛けてください。

発行　社会福祉法人　稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒492-8218　稲沢市西町三丁目10番24号　社会福祉会館内　　TEL（0587）23-6713　FAX（0587）33-4666
E-mail　volo-info@inazawa-shakyo.or.jp　ホームページで読める!!「あい・あい」　http://www.inazawa-shakyo.or.jp

この稲沢市社協ボランティア・市民活動だより「あい・あい」は、市内在住・在勤・在学の編集ボランティアが作成し、社協会員会費により発行しています

「傾聴（けいちょう）（お話し相手）ボランティア養成講座」受講者募集

～寄り添い、信じ合う、ボランティア活動～

先入観を持たず、相手の身になって耳を傾け、お話し相手となる『傾聴ボランティア養成講座』を開催します。
ボランティア活動未経験者のかたでも大歓迎です!!
是非、ご参加ください。

●日　時　11月11日、18日、25日の3回講座（いずれも火曜日）
午後1時～4時
●対　象　受講後、稲沢市内で傾聴ボランティア活動を行えるかた
●ところ　稲沢市社会福祉会館　集会室
●講　師　早川　一枝　氏（傾聴ボランティア「みみの木」代表）
●定　員　20人（先着順）
●参加費　無料
●申込・問合先
稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンターにて電話で受け付け
（0587-23-6713）
●受付開始日　9月24日（水）
●受付時間　平日午前8時30分～午後5時15分まで

稲沢夏まつりで「学生ボランティア情報局」（略して、『学ボラ情報局』）が参加！

7月27日（日）の稲沢夏まつりに学ボラ情報局が出店しました。
内容は缶バッチづくり!!250人を超えるお客さんが来ました。
学ボラ情報局は、これからも地域に出向き、いろんな人との交流を通じてまちを元気にしていきます。
「学ボラ情報局に入りたい」などのお問い合わせは、稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンターへ（0587-23-6713）

楽しい交流の場（^_^）

「ふれあいサロン亀吉」はじまります!!

愛知文教女子短期大学専攻科福祉専攻

本学専攻科福祉専攻では、学生が企画する「ふれあいサロン亀吉」を下記のとおり行なう予定です。楽しい企画を準備しております。是非ご参加ください。
お待ちしております♪

記

●日　程　平成20年11月（1回）・12月（2回）、平成21年（1回）の計4回。
開催日については、9月24日（水）以降に本学にお問い合わせください。
●時　間　午前10時～午後2時
●ところ　愛知文教女子短期大学
●対象者　地域・年齢は問いません。

●問合先●
愛知文教女子短期大学専攻科福祉専攻
TEL 0587-32-5169

稲沢市子ども会連絡協議会
ジュニアリーダーの活動拝見！

梅雨明け間近の7月12日（土）稲沢市総合体育館にて、稲沢市子ども会連絡協議会主催による『育成者交流会・年少リーダー研修会』が行われました。各子ども会から参加した小学生に遊びやゲームを教えてくれたのが中1から中3のJr.リーダー。この日は高校・大学のOBを含め15名で10のグループに分かれ、紹介ゲーム・紙ヒコーキなどを教えながら交流を深めました。最初は恥ずかしそうだったのが、時間が経つにつれどのグループからも歓声や笑い声が聞こえ、あっという間の一時間半でした。司会を務めたまさよんは「無事終わって良かった。でもOBの方や育成者の力を借りたので、もっと自分たちですすめていかないと・・・」との反省もありましたが、みんな楽しく活動していたのがとても印象的でした。

各子ども会からの依頼も増えているとのことで、今後の活躍が期待されます。

【問合先】
事務局オリーブ児童センター
TEL.0587-21-6341

豊香会（ほうこうかい）のみなさん「民踊ボランティア」ありがとう

7月26日（土）午後4時から稲沢老人保健施設憩の泉の夏祭りにおいて「一宮民踊連盟の稲沢民踊グループの15人」がボランティア活動を行いました。黒田節、ムグンファの花、済州島雨情、おばこ盆唄、じょんがら漁場、河内おとこ節などの曲にあわせて踊りを披露し、施設の入所者は、口ずさみながら身体を左右に揺らし、手拍子を打ちながら笑顔がこぼれ、ボランティアのかたたちに「ありがとうございます」と声をかけていらっしゃいました。

一宮民踊連盟（代表者・加藤豊香玉《かとうほうこうぎょく》さん）の活動の歴史は古く、結成は昭和38年とのことです。もうすでに45年以上も活動をされています。高齢者の施設や障害者の施設に出向き、ボランティアで曲にあわせて踊っているグループです。また、今年は、一宮の七夕祭りのパレードにも参加されたとも聞いています。「民踊ボランティア」をほんとうにありがとうございました。

稲沢老人保健施設
憩の泉　職員
（編集委員　林）

お月見

作　学生ボランティア情報局 松川健太くん

多くの使用済み切手のご寄付を個人、企業からいただきました！

これらの切手は、「誕生日ありがとう本部」へ送付いたしました。

今後、ご寄付いただいた古切手は「すずらん」「誕生日ありがとう本部」「JOCS」などの団体にお送りいたします。

稲沢市社協ボランティアセンター

本誌への取材・記事掲載依頼募集

募集記事や団体紹介など、本誌への掲載をご希望するかたは、下記までご連絡ください。

ご意見募集！！

本誌に関するご意見はもちろん、「ボランティアに関する」ご意見を郵送又はメールにて広く募集しています。

【問合先】　稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター　0587-23-6713
〒492-8218　稲沢市西町三丁目10番24号　社会福祉会館内　volo-info@inazawa-shakyo.or.jp

ボランティア募集!!

依頼者（依頼団体）	募集メニュー	日時・回数	場　所	内　容	募集人数
そよかぜ	図書館ボランティア	毎週水曜日 午前中	中央図書館	本の整理、図書館の飾りつけ、子ども達との遊びの広場 本の修理など	数人
一宮保健所	難病患者支援・家族のサポート	①平成20年10月31日 ②平成21年３月13日 ※両日又はいずれか一日選択可	一宮保健所 稲沢保健分室	難病患者・家族のサポート （話し相手、付き添いなど）	２人
学生ボランティア情報局	演劇活動	月１回程度	社会福祉会館	小学校３年生以上の学生による演劇活動を行います。	多数
稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター	取材・原稿作成など	２か月に１回程度	社会福祉会館	本誌「あい・あい」の作成を楽しく行っていきます！	数人

【問合先】0587-23-6713　稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター

ボランティア活動に関する情報をメールにて発信します。
メール情報の登録を希望される場合は氏名、電話番号、住所を記入のうえ
volo-info@inazawa-shakyo.or.jp までご送信ください
（携帯電話可）

ボランティア保険 もう加入はお済みですか？
～ボランティア活動中の万一の事故に備えて～

ボランティア保険とは・・・
国内におけるボランティア活動中の偶然な事故により
①ボランティア自身がケガをした場合の「傷害保険」
②ボランティア自身が他人にケガをさせたり、他人の物を壊したことにより、法律上の賠償責任を負った場合の「賠償事故」の２つの補償をセットにした保険です。
補償内容、加入対象等の詳細は、稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問い合わせください。

市内の風景

観光ガイドボランティアさん、頑張ってます。
（6月7日「あじさいまつり」にて）

編集後記

ボランティア・・・広辞苑では、義勇兵の志、志願者自ら進んで社会事業に無償で参加すると記されています。

夏休みには、ボランティアに参加されたかたもみえると思います。九月一日は、防災の日であり、学校や会社では、避難訓練などを行う所もあり、地震に対しての意識も高まります。宮城・岩手内陸地震など日本各地で地震も起こっています。阪神大震災では、多くの災害ボランティアも活躍しましたが、このようなボランティアが必要な日々が再びおとずれることのないように願うことしかできません。今日、ボランティアを必要とする人々はたくさんいます。わが稲沢市内には、たくさんのボランティア団体がありますので、みなさんのお力をお貸しください。

編集委員　鈴木淳子

本誌のイラストの一部は、学生ボランティア情報局の松川健太くんが描いてくれました。